

日本頭蓋顎顔面外科学会 第16回学術講習会のご案内

日本頭蓋顎顔面外科学会
学術委員会委員長 小山明彦

第16回日本頭蓋顎顔面外科学会学術講習会を、第38回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会に合わせ行います。

今回の講習会は、初のテーマとして cranioplasty を取り上げ、「実践:Craniostenosis のモデルサージャリー」と題し、この分野の第一線で活躍する形成外科医、脳神経外科医による講義と、craniostenosis の実態模型を用いた cranioplasty トレーニングコースとなります。

1. 日 時：2020年11月14日（土）9：00～16：30
2. 会 場：慶應義塾大学信濃町キャンパス 新教育研究棟1階 組織実習室
（住所 〒160-0016 東京都新宿区信濃町35）
3. テーマ：「実践：Craniostenosis のモデルサージャリー」
頭蓋骨縫合早期癒合症の治療に必要な知識のレクチャーと、実体頭蓋骨模型を用いた頭蓋形成実習による、手術に直結した実践コース。
4. 講習内容（予定）：
 - ① Craniostenosis の基礎知識
 - ・脳神経外科医、形成外科医のスペシャリストによるレクチャーで基礎知識を得る。
 - ②ムービーによる Cranioplasty のデモンストレーション
 - ・ムービーで craniostenosis を理解する。
 - ③ 実体模型を用いた cranioplasty 実習
 - ・Marchac frontal model を用いた骨切りのデザインを理解する。
 - ・Frontal plagiocephaly の模型を用い、fronto-orbital advancement を習得する。
 - ・Crouzon 病の実体模型を用い、Le Fort III 型骨切り術を習得する。
5. 講 師：
小山明彦（福島県立医科大学 形成外科）（コースディレクター）、
坂本好昭（慶應義塾大学 形成外科）
三輪 点（慶應義塾大学 脳神経外科）
6. 受講料：20,000 円
7. 募集人数：20 名（先着順）
8. 申し込み方法：氏名・所属・連絡先住所・メールアドレスを記載し、件名に「学術講習会受講希望」と明記の上電子メールにてお申し込みください。折り返し、手続きについて事務局からご連絡致します。返信のない場合は、スパムメール扱いのことがありますので、電話にてお問い合わせください。
対象は本学会会員のみです。非会員の方は会員登録をお済ませください。
9. 申込先：メールアドレス：tougai@shunkosha.com
〒169-0072 東京都新宿区大久保2丁目4番地12号 新宿ラムダックスビル
（株）春恒社 学会事業部内 日本頭蓋顎顔面外科学会学術委員会
TEL 03-5291-6231 FAX 03-5291-2176
10. 申し込み期限：2020年8月22日（土）